

PRESS RELEASE

工学院大学
工学院大学附属中学校・高等学校



学校法人 工学院大学 総合企画部広報課
〒163-8677 東京都新宿区西新宿 1-24-2
TEL: 03-3340-1498/FAX: 03-3340-1648
e-mail: gakuen_koho@sc.kogakuin.ac.jp

報道関係各位

2016年12月6日

大学生による「紙抄き体験」、高校生による「海外ごみ問題解決レポート」を出展 ～工学院大学が「エコプロ」に8年連続参加～

工学院大学(学長:佐藤光史、所在地:東京都新宿区/八王子市)と工学院大学附属高等学校(校長:平方邦行、所在地:東京都八王子市)は、参加体験型環境イベント「エコプロ 2016～環境とエネルギーの未来展」に出展し、学生・生徒が取り組む環境活動を紹介します。

■「紙抄き」を会場で実施

大学の環境ISO学生委員会は、「紙抄き」を体験できるコーナーを設けます(12/10のみ)。森のサイクルと紙のサイクルについて、学生が説明し、来場者のハガキ作成体験をサポートします。紙抄きの技術指導と材料は、三菱製紙株式会社と三菱製紙販売株式会社が協力。同社との産学連携のきっかけが、「エコプロダクツ2015」出展であることから、この1年間の活動をパネルで説明します。

■本学研究室が開発した「環境クイズ」でLCAを学ぶ

大学の環境マネジメント工学研究室(稲葉敦教授・先進工学部 環境化学科)は、LCA(注)を子どもたちにわかりやすく伝える「環境クイズ」を独自に開発。昨年に続き、身近な商品を例に、楽しみながらLCAを学ぶことができます。

■高校生による、インドネシアごみ問題解決プロジェクトを紹介

附属高校は、2015年12月に、インドネシアでのごみ問題解決プロジェクトを実施。エコプロでは、活動の様子をパネル展示します。同校は、併設の附属中学校とともに、生徒会によるリサイクル活動が盛んです。植林活動を毎年足尾銅山で実施し、ごみとCO₂排出量削減を中心とするリサイクル活動は今年で16年目となります。

■大学生による地域清掃やゴミの分別活動、養蜂から環境を考える「みつばちプロジェクト」の活動もパネル展示します。



紙抄きの様子

イベント名:「エコプロ 2016～環境とエネルギーの未来展」 ※今年度改称。昨年度までの名称は「エコプロダクツ」。
日時:2016年12月8日(木)～10日(土)
会場:東京ビックサイト
テーマ:「地球温暖化対策と環境配慮」「クリーンエネルギーとスマート社会」

注:ライフサイクルアセスメント(Life Cycle Assessment):製品の使用段階だけでなく、生産から廃棄まで、製品のライフサイクル全体でのCO₂などの環境負荷物質の排出量や資源の使用量を計量し、環境への影響を評価する方法

<取材に関するお問い合わせ>

学校法人 工学院大学 総合企画部広報課/担当:堀口・関根
TEL: 03-3340-1498/e-mail: gakuen_koho@sc.kogakuin.ac.jp